

# 静岡消防の概況



静岡市消防イメージキャラクター  
「かけつけ消防3部隊 カワセミーズ」

## 事業概要

静岡市消防局は、静岡県中部に位置する3市2町（静岡市、島田市、牧之原市、吉田町、川根本町）を管轄とし、約86万住民の命を預かる消防組織です。

複雑多様化する災害に対応するため、災害対応に重要な役割を担う消防庁舎の改修、消防車両等の整備を進めるとともに、令和4年4月から、警防部を再編し、警防課へ航空消防体制業務を編入、隊員の安全管理と教育訓練の更なる強化のため、「安全対策課」を設置しました。

また、人材育成の強化を図るため、研修等を拡充させ、職員の資質向上に努めるとともに、女性職員が活躍できる職場環境の整備を推進するなど、地域住民へのより良い消防サービスの提供に努め、「誰もが安全・安心に暮らせるまち」の実現を目指します。

静岡消防の概況
予防
警防
救急
指令
火災・救助統計
静岡市消防団

# ひと目でわかる静岡消防

令和4年4月1日現在

概況				
	構成市町・面積 静岡市 1,411.83 km <sup>2</sup> 島田市 315.70 km <sup>2</sup> 牧之原市 111.69 km <sup>2</sup> 吉田町 20.73 km <sup>2</sup> 川根本町 496.88 km <sup>2</sup> 計 2,356.83 km <sup>2</sup>	 管轄区域の人口 静岡市 686,746人 島田市 96,769人 牧之原市 43,696人 吉田町 29,110人 川根本町 6,172人 計 862,493人	 管轄区域の世帯数 静岡市 315,503世帯 島田市 37,987世帯 牧之原市 15,902世帯 吉田町 10,580世帯 川根本町 2,716世帯 計 382,688世帯	 消防予算 10,510,794千円
組織・施設				
	本部・署所 消防本部 2部8課 消防署 9署 出張所 24所 (1分署含む)	 消防職員 条例定数 1,039人 職員総数 1,035人 (うち女性 44人)	 静岡市消防団員 静岡市 2,280人 島田市 781人 牧之原市 438人 吉田町 126人 川根本町 265人	 職員の採用人数 26人 (うち女性2人)
車両・水利				
	 ポンプ車等 主な車両 ポンプ車 41台 化学車 10台 救助工作車 9台 はしご車 6台 指揮車 14台	 特殊車等 大型放水砲搭載ホース延長車 大容量送水ポンプ車 投点機能形成車 特殊災害対応自動車 大型除染システム搭載車 消防ヘリコプター 各1台 情報収集活動ドローン 2台 水上オートバイ 2台	 救急車 救急自動車 35台	 消火栓 14,634基 防火用水槽 2,505基 防火用井戸 898基 プール 313箇所
災害の状況				
	 火災件数 静岡市 157件 島田市 28件 牧之原市 20件 吉田町 10件 川根本町 2件 計 217件	 出火原因 1位 放火 (放火の疑いを含む) 30件 2位 たばこ 18件 3位 こんろ 17件	 救急件数 静岡市 31,782件 島田市 3,752件 牧之原市 1,724件 吉田町 842件 川根本町 357件 行政管轄外 53件 計 38,510件	 救助件数 静岡市 360件 島田市 65件 牧之原市 43件 吉田町 7件 川根本町 8件 行政管轄外 11件 計 494件
予防・広報				
	 防火対象物数 静岡市 24,858件 島田市 2,783件 牧之原市 2,008件 吉田町 1,073件 川根本町 278件 計 31,000件 (令和4年3月31日現在)	 危険物施設数 静岡市 2,057件 島田市 329件 牧之原市 288件 吉田町 243件 川根本町 60件 計 2,977件 (令和4年3月31日現在)	 消防訓練 静岡市 130件 島田市 28件 牧之原市 16件 吉田町 7件 川根本町 4件 計 185件 (令和3年度実績)	 消防音楽隊 隊員数 38人 出演回数 0回 訓練回数 21回 (出演及び訓練回数は、令和3年度実績)

※ 災害の状況については、令和3年中の件数を示す。

## 静岡消防のあゆみ

M22. 4	静岡市消防組規則及び消防組諸給与規定を公布し、公設静岡市消防組が創設された。
M27. 2	消防組規則（勅令第15号）公布
M37. 11	静岡警察署屋上に火の見所を設け、警鐘をもって出火を周知し、静岡市常備消防の起源となった。
T12. 2	辻・江尻・入江・清水・不二身・三保6ヶ町村の消防組役員が清見潟消防連盟規約を議定した。（清水市）
S 3	現下清水町に清水市消防の前身である清水市消防組常設部が設置された。
4. 1	静岡市常備消防部が設置された。
S 7. 4	近隣8ヶ村が合併し、静岡市域の拡張があり、静岡市消防組も22部に増大した。
S 8. 4. 1	静岡市常設消防部が設置された。
6. 23	宮ヶ崎出張所を移転し、北番町出張所を開所した。（静岡市）
10. 31	駒形通一丁目第2部出張所を移転し、森下出張所を開所した。（静岡市）
S10. 7. 11	地震のため大谷、高松、小鹿方面に被害。死者8人、家屋全半壊1,649戸。
8	静岡市常設消防本部を追手町39番地の1に開庁した。
S11. 10. 15	静岡市弥勒三丁目22番地の4に、安倍川出張所を開所した。
S14	警防団令発布により清水市消防組と清水市警防団を解散、警防団が結成した。
4. 1	静岡市消防組は発展的に解消、警防団に改組設置した。
S15. 1. 15	静岡大火（全焼5,170戸、半焼99戸、死者4人、負傷者778人、被災者28,152人）
10	静岡市音羽町清水公園内に清水出張所を開所した。
S17. 1	静岡市用宗に常備消防部用宗分遣所を開所した。
S19. 10	戦争の激化により、用宗分遣所を一時閉鎖した。（静岡市）
S20. 6. 20	空襲により、静岡市内221町、焼失25,239戸、全半壊1,483戸、死者1,873人、重傷者830人、罹災者118,746人を出し、市の半が焼土と化した。
S22	消防組織法の公布により、警防団令が廃止された。
10. 31	警防団を廃止した。（静岡市）
11. 1	静岡市消防団を組織した。
S23	消防組織法の公布により、清水市消防組織を改革。警防団を解散し、消防団を発足した。
S24. 4. 1	消防組織法に基づき、消防本部を創設。消防団常備消防部を廃止し、消防署を設置した。（静岡市）
5. 24	静岡市緑町官有無番地に消防署城東出張所を開所し、消防署清水出張所を廃止した。
5. 29	静岡市大谷2255番地の4に消防署大谷分遣所を開所した。
6. 2	静岡市曲金三丁目57番地に消防署曲金分遣所を開所した。
12. 2	静岡市安西五丁目114番地に消防署安西出張所を開所した。
S25	消防組織法に基づき、清水市消防本部・消防署が職員31人、ポンプ車・タンク車各1台をもって誕生した。
6. 1	昭和19年10月から閉鎖中の消防署用宗分遣所を再開した。（静岡市）
S27. 12	消防署曲金分遣所を増築、出張所に昇格した。（静岡市）
S29	飯田・高部2個村合併により、消防団12個分団とした。また市庁舎の落成により、市庁舎へ消防本部・署が移転した。（清水市）
10. 23	静岡市古庄563番地の5に消防署上土分遣所を開所した。
12. 27	静岡市水道町官有無番地に消防署水道出張所を開所した。
S30. 6. 1	安倍郡の4ヶ村（服織、南藁科、中藁科、美和）の各村が静岡市に合併された。
S32. 2. 28	午後6時50分頃、静岡市牛妻3241番地より出火した火災は、西風にあおられ、焼失面積10,698m <sup>2</sup> 、焼失棟数188棟、山林2,519アール、焼失世帯109世帯、罹災人員519人（死者1人）、損害額169,072,500円の大火灾となつた。
S33. 2. 18	静岡市馬渕六丁目78番地の3に第10分団と併設の消防署馬渕出張所を開所した。これに伴い消防署八幡出張所を廃止した。

S33. 11. 1	静岡市新富町五丁目1番地に、第3分団併設の消防署新富出張所を開所し、消防署安西・安倍川出張所を分遣所として消防体制を強化した。
S36. 11. 1	昭和33年に廃止した消防署八幡出張所を分遣所として従前の位置に再開した。(静岡市)
S37 1. 11	清水市有度地区に有度出張所を開所した。 消防本部及び署庁舎を竣工し、開庁した。(静岡市)
S38 9	清水市三保地区に消防署三保出張所を開所した。 消防法の改正により救急業務を開始した。(清水市)
S39 4. 1	清水市興津地区に消防署興津出張所を開所した。 消防法の改正により、救急業務が消防に義務付けられたため、救急車1台、隊員7人により業務を開始した。(静岡市)
S40 2. 1	消防庁舎落成、消防本部・消防署・団本部が市庁舎より移転した。(清水市) 消防署安倍川分遣所を改築開所した。(静岡市)
S42 2. 8	清水市江尻地区に消防署江尻出張所を開所した。 静岡市駒形通一丁目2-12キャバレー「グランドマル」の火災現場において、消防職員1名が殉職し、2月20日城内小学校において消防葬を執行した。
S44. 1. 1	安倍郡の6ヶ村(大河内、梅ヶ島、玉川、井川、清沢、大川)が静岡市と合併した。
S46 6. 26	消防職員待機宿舎[20戸]を建設した。(清水市) 消防署城東出張所を開所した。(静岡市)
S47 8. 1	静岡市中田1273番地の1に南消防署庁舎が竣工し、開署した。
S49. 1. 19	清水市南消防署を開署した。従前の消防署を清水市中央消防署に改称した。
3. 30	公務中に病死した消防職員の消防葬を城内小学校において執行した。(静岡市)
6. 29	静岡市鎌田54番地の3に中央消防署鎌田出張所を新設開所した。
7. 7	南消防署曲金出張所を開所した。(静岡市) 7月7日から8日にかけ、台風8号及び梅雨前線による集中豪雨のため、静岡市において死者23人、負傷者28人、被害家屋22,982戸、被害総額39,783,173,000円、清水市において死者4人、被害総額25,300,000,000円にのぼる未曾有の水害が発生した。
S50. 3. 29	静岡市瀬名552番地に中央消防署瀬名出張所を開所した。
"	静岡市水上28番地の10に南消防署大谷出張所を開所した。
S54 4. 1	清水市東消防署を開署した。従前の清水市中央消防署を清水市中消防署に改称した。
7. 11	静岡市東消防署を開署した。これに伴い、中央消防署上土出張所を廃止した。 18時40分頃、東名高速道路日本坂トンネル下り線169.1キロポスト付近で車両衝突事故により火災が発生。車両189台が焼損し、死者7人、傷者2人、損害額840,728,000円の大火災となった。(静岡市)
S55. 8. 16	9時30分頃、静岡市紺屋町ゴールデン地下街において、ガス爆発が発生。消防隊による人命検索、避難誘導その他一連の消防活動中、9時56分に第2次爆発が発生し、死者15人(消防職員4人、団員1人、その他10人)、重軽傷者222人、焼失面積1,732.49m <sup>2</sup> という大惨事が発生、同日15時30分に鎮火した。この火災現場において、殉職した消防職員4人及び消防団員1人の消防葬を9月14日、静岡市民文化会館において執行した。
S56. 3. 23	消防本部、中央消防署庁舎を開庁した。(静岡市)
4. 1	中央消防署安西出張所を移転、中央消防署山崎出張所を開所した。(静岡市)
S58. 4. 1	中央消防署水道出張所を移転、中央消防署平和出張所を開所した。(静岡市)
"	清水市役所庁舎落成、消防本部が7階に移転した。
S60. 2. 1	南消防署馬渕出張所及び同八幡救急隊派遣所を廃止、南消防署稻川出張所を開所した。(静岡市)
S62. 2. 2	中央消防署新富出張所及び安倍川出張所を廃止、中央消防署南田町出張所を開所した。(静岡市)
S63. 3. 10	有度出張所、消防団第12分団併設庁舎を開所した。(清水市)
4. 1	消防音楽隊を隊長以下40人で発足した。(静岡市)
H 3. 4. 1	消防山岳警備隊を隊長以下15人で発足した。(静岡市)

H 3. 6 12	消防音楽隊を発足した。(清水市) 興津出張所を移転、開所した。(清水市)
H 4. 3	中消防署西分署を開署した。(清水市)
H 5. 7. 19	水難救助隊が発足、南消防署用宗出張所に配置した。(静岡市)
H 6. 3 9	消防緊急情報システムを導入した。(清水市) 南消防署三保出張所・消防団第7分団併設庁舎を開所した。(清水市)
H 7. 3. 22	消防総合情報システム指令系を導入した。(静岡市)
H 8. 1. 25	消防総合情報システム支援系を導入した。(静岡市)
H11. 10. 1	南消防署曲金出張所を廃止、南消防署東豊田出張所を開所した。(静岡市)
H14. 4. 1	中消防署を新築移転、江尻出張所と統合し開署した。(清水市)
H15. 4. 1	静岡市、清水市が合併し、新「静岡市」が誕生した。これに伴い、静岡市消防本部が新たに発足した。追手町消防署井川出張所を開所した。
H16. 4. 1	消防本部の機構改革に伴い、救急救助課、査察課を設置した。また、清水支部を廃止、清水分室を開室した。
H17. 4. 1	全国14番目の政令指定都市「静岡市」が誕生。機構改正を行い、市長部局から防災部門を統合し、静岡市消防防災局と名称変更した。
H18. 3. 31 4. 1 11. 1	静岡市と蒲原町が合併した。これに伴い、旧蒲原町における消防業務は庵原地区消防組合に委託した。 消防防災局の機構改正により、救急救助課を救急課とした。 消防総合情報システムを導入した。
H19. 4. 1	消防防災局の機構改正により、調整室を設置した。また、湾岸消防署小島出張所を開所した。
H20. 4. 1 〃 11. 1	静岡市消防航空隊が隊長以下9人で発足した。また、特別高度救助隊が隊長以下15人で発足し、追手町消防署南田町出張所に配置された。 静岡・清水・蒲原の消防団を統一し、静岡市消防団を結成した。 静岡市と由比町が合併した。庵原地区消防組合の解散に伴い、湾岸消防署庵原分署を開署した。
H21. 2. 11 4. 1 4. 30	追手町消防署井川出張所を新築移転した。 消防防災局の機構改正により、警防課清水分室を廃止した。 昭和47年に建築された日本平消防署管理棟の建替えが完了した。
H22. 3. 18 4. 1	日本平消防署車庫棟の建替えが完了した。 静岡市の組織機構改正により「静岡市消防防災局」を「静岡市消防局」に名称変更し、消防本部機能に特化させ、消防部を「消防部」(消防総務課、予防課、査察課)と「警防部」(警防課、救急課、指令課、航空課)に分け、二部制とした。防災部門は市長部局に移管された。
H23. 3. 11	14時46分頃、三陸沖を震源としたマグニチュード9.0の日本国内観測史上最大の地震、「東北地方太平洋沖地震」が発生。緊急消防援助隊静岡県隊として、陸上部隊延べ100隊・445人(22日間)が福島県へ、航空部隊延べ14隊・89人(14日間)が岩手県へ出動した。
H24. 4. 1	千代田消防署しづはた出張所を開所した。
H25. 10. 16	台風26号の影響により、東京都伊豆大島において大規模土砂災害が発生。24時間雨量は824ミリに達し、死者36人、行方不明者3人を出すなど甚大な被害をもたらした。緊急消防援助隊として静岡市消防局から陸上部隊延べ9隊・34人(16日間)が出動し、被災地での救助、捜索活動を行った。
H26. 9. 27	御嶽山噴火災害が発生。死者57人、負傷者59人、行方不明者6人を出すなど甚大な被害をもたらした。緊急消防援助隊として、長野県木曽郡木曽町・王滝村に、静岡市消防局から陸上部隊延べ24隊・97人(延べ20日間)が出動し、被災地において救助・捜索活動を行った。
H27. 11. 24	追手町消防署、石田消防署の名称を葵消防署、駿河消防署にそれぞれ改めた。 消防本部・駿河消防署庁舎の供用開始に伴い、消防本部の位置を静岡市駿河区南八幡町10番30号に改めた。

H28. 3. 28	静岡市、島田市、牧之原市、吉田町、川根本町の首長により、消防事務の委託に関する協議書・規約が締結された。
4. 1	静岡市は、島田市、牧之原市、吉田町、川根本町の消防団及び消防水利を除く消防事務を受託し、3市2町による消防広域化を実現した。 島田消防署、牧之原消防署、吉田消防署を新たに加え、かつ、財産管理課を新たに設置した。これにより、消防局の組織は、1局2部8課9消防署1分署23出張所、職員条例定数が1,039人となった。
H30. 3. 1	湾岸消防署を清水区庵原町に移転し、名称を「港北消防署」と改めて開署した。
R 2. 4. 1	清水消防署に清水第2救急隊（日勤救急隊）を発足した。
7. 5	1時34分覚知の吉田町川尻地内大規模倉庫火災において、消防隊による一連の消防活動中、2時7分頃に爆発が発生、消防職員3人、警察官1人が殉職、負傷者3人、焼損面積6,856.95m <sup>2</sup> という大惨事となり、翌6日7時15分に鎮火した。この火災現場において、殉職した消防職員3人の消防葬を8月27日、静岡市民文化会館において執行した。
R 3. 2. 5	昭和54年に建築された千代田消防署の大規模改修工事を完了した。
4. 1	消防局の機構改正により、警防課災害対策係を同課「災害機動支援・部隊管理室」に改めた。
7. 3	静岡県熱海市土石流災害が発生。死者27人、負傷者4人、行方不明者1人を出すなど甚大な被害をもたらした。緊急消防援助隊として、静岡市消防局から指揮支援隊延べ24隊・144人（延べ24日間）、静岡県内応援隊として、陸上部隊延べ311隊・1156人（延べ32日間）が熱海市へ出動し、被災地において救助・捜索活動を行った。
12. 17	昭和56年に建築された葵消防署の大規模改修工事を完了した。
R 4. 4. 1	消防局の機構改正により、警防部を再編し、安全対策課を新たに設置するとともに、航空課を警防課内に編入した。

## 静岡市の概況

静岡市は、静岡県の中心に位置し南に日本最深の駿河湾、北に3,000m級の山々が連なる南アルプスを配し、豊かな自然環境と温暖な気候に恵まれ、独自の文化や産業を育み、日本の中枢都市として発展を続けています。

また、東西南北をつなぐ交通の軸である、東名高速道路、新東名高速道路、中部横断自動車道、さらには国際貿易と遠洋漁業の基地である「清水港」などの大規模な社会資本が充実しており、様々な中枢管理機能が集積した都市としての性格も併せ持っています。

平成17年4月1日に全国14番目の政令指定都市に移行し、平成18年3月31日には蒲原町と、平成20年11月1日には由比町と合併しました。

平成27年4月からスタートした「第3次静岡市総合計画」が令和4年度をもって終期を迎えます。令和5年度からの「第4次静岡市総合計画」に向け、持続可能な開発目標「SDGs」を引き続き組込み、市民への普及啓発や積極的な発信など、今後も、世界が求める「SDGs」の達成に向け貢献していくことを通して、世界における本市の存在感を確立し、「世界に輝く静岡」の実現を確たるものにしていきます。

<u>市政施行</u>	平成15年4月1日
<u>人口</u>	686,746人
<u>世帯数</u>	315,503世帯
<u>市域面積</u>	1,411.83km <sup>2</sup>
<u>市の木</u>	ハナミズキ
<u>市の鳥</u>	カワセミ
<u>市の花</u>	タチアオイ

※人口及び世帯数は、令和4年4月1日現在の

住民基本台帳及び外国人登録の合計

※平成15年4月1日、旧静岡市と旧清水市が

合併し、新たな静岡市が誕生



## 市面積、世帯数、人口の推移

(各年4月1日)

	面積 (k m <sup>2</sup> )	世 帯 数	人 口
平成30年度	1,411.90	314,077	704,043
令和元年度	1,411.83	315,971	699,946
令和2年度	1,411.83	311,827	696,367
令和3年度	1,411.83	313,857	692,374
令和4年度	1,411.83	315,503	686,746
葵 区	1,073.75	115,591	249,044
駿河区	73.06	96,713	208,090
清水区	265.02	103,199	229,612

(人口及び世帯数は住民基本台帳及び外国人登録の合計)

## 市 章



市章デザインの原案は、全国から寄せられた6,774件のデザインの中から、市民投票を経て、決定したものです。

このマークは、静岡・清水、そして新「静岡市」の頭文字「S」を発想の基本に、自然と都市機能が見事に調和した豊かな都市イメージを表現しています。

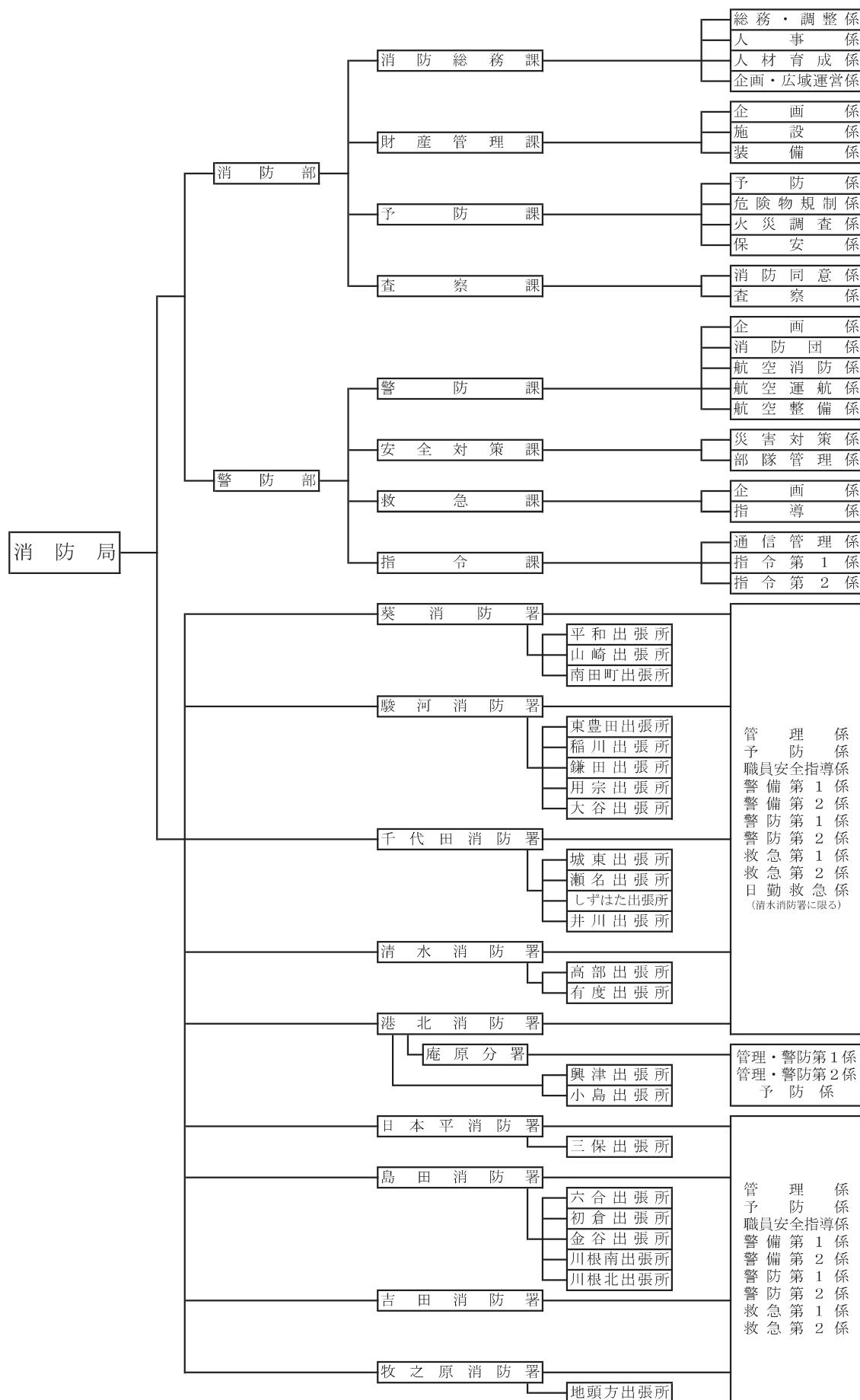
日本のシンボルである富士山と駿河湾の波のシンプルな造形が、活力あふれる未来、交流・連帯を基盤に飛躍する新しい都市、広がる市民の豊かな暮らしを感じさせます。

シンボルカラーの「ブルー」(スマート)は、清潔感と透明性を表し、空や海のようにどこまでも続く国際性、開放性を表現しています。

## 消防局組織図

(1局2部8課9署1分署23出張所)

(令和4年4月1日現在)



管 理  
予 職 員  
警 備  
警 防  
警 救  
救 急  
日 勤  
(清水消防署に限る)

防 安 全 指 導  
備 第 1 係  
備 第 2 係  
防 第 1 係  
防 第 2 係  
救 第 1 係  
急 第 2 係  
勤 救 急 係

管 理  
予 職 員  
警 備  
警 防  
警 救  
救 急  
防 安 全 指 導  
備 第 1 係  
備 第 2 係  
防 第 1 係  
防 第 2 係  
救 第 1 係  
急 第 2 係

管 理  
予 職 員  
警 備  
警 防  
警 救  
救 急  
防 安 全 指 導  
備 第 1 係  
備 第 2 係  
防 第 1 係  
防 第 2 係  
救 第 1 係  
急 第 2 係

## 消防庁舎状況

(令和4年4月1日現在)

名称		所在地	建設年月	構造	敷地面積m <sup>2</sup>	延べ面積m <sup>2</sup>
消防局		駿河区南八幡町10番30号	H27. 3	鉄骨鉄筋コンクリート造 6階建て	8,818.64	7,455.59
葵消防署	葵消防署本署	葵区追手町6番2号	S56. 3	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階、地上8階建	547.92	3,731.89
	平和出張所	葵区平和一丁目3番58号	S58. 3	鉄筋コンクリート造 2階建	520.60	387.01
	山崎出張所	葵区山崎二丁目3番地の8	S56. 3	鉄筋コンクリート造 2階建	730.59	367.75
	南田町出張所	葵区南田町1番1号	S61. 12	鉄骨造 2階建	561.81	473.45
駿河消防署	駿河消防署本署	消防局庁舎と同一				
	東豊田出張所	駿河区聖一色206番地の3	H11. 9	鉄骨鉄筋コンクリート造 2階建	1,884.74	1,292.15
	稻川出張所	駿河区稻川一丁目5番12号	S59. 12	鉄骨造 2階建	563.53	578.80
	鎌田出張所	駿河区鎌田54番地の4	S49. 3	鉄筋コンクリート造 2階建 車庫倉庫鉄骨平屋建	1,079.53	436.55
	用宗出張所	駿河区用宗二丁目7番5号	S38. 3	鉄筋コンクリート造 2階建	645.67	293.65
	大谷出張所	駿河区水上28番地の10	S50. 3	鉄筋コンクリート造 2階建 車庫倉庫鉄骨平屋建	729.68	319.13
千代田消防署	千代田消防署本署	葵区東千代田二丁目1番10号	S54. 3	鉄筋コンクリート造 3階建 3階一部鉄骨造	1,984.03	1,441.45
	城東出張所	葵区城東町55番10号	S46. 6	鉄筋コンクリート造 2階建 車庫倉庫鉄骨平屋建	854.01	414.30
	瀬名出張所	葵区瀬名一丁目19番11号	S50. 3	鉄筋コンクリート造 2階建 車庫倉庫鉄骨平屋建	975.00	321.18
	しづはた出張所	葵区下94番地の1	H24. 3	鉄骨造 2階建	1,000.00	736.06
	井川出張所	葵区井川994番地の1	H20. 12	鉄骨造 2階建	1,202.06	264.46
清水消防署	清水消防署本署	清水区東大曲町6番8号	H14. 3	鉄筋コンクリート 3階建 車庫倉庫鉄骨平屋建	1,792.84	1,540.90
	高部出張所	清水区押切1587番地	H4. 3	鉄骨造 2階建	661.00	383.49
	有度出張所	清水区吉川507番地の1	S63. 3	鉄骨造 3階建	712.25	495.56
港北消防署	港北消防署本署	清水区庵原町592番地の8	H30. 3	鉄筋コンクリート造一部 鉄骨造 2階建	2,440.09	1,981.94
	庵原分署	清水区由比716番地の1	H10. 4	鉄筋コンクリート造 3階建 3階一部鉄骨造	2,649.58	2,418.00
	興津出張所	清水区八木間町409番地の2	H3. 12	鉄骨造 2階建	654.00	270.14
	小島出張所	清水区小河内3445番地の1	H19. 3	鉄骨造 2階建	801.14	431.64
日本平消防署	日本平消防署本署	清水区村松625番地の4	H22. 3	鉄骨造 2階建 車庫倉庫鉄骨平屋建	1,255.00	688.77
	三保出張所	清水区三保3503番地の47	H6. 9	鉄骨造 4階建	359.00	699.28
島田消防署	島田消防署本署	島田市旗指513番地の1	H5. 3	鉄筋コンクリート造 地下1階、地上3階	3,658.45	3,505.63
	六合出張所	島田市道悦二丁目29番15号	H13. 11	鉄骨造 2階建	989.47	443.27
	初倉出張所	島田市阪本1526番地の4	S55. 3	鉄骨造 2階建	911.80	337.50
	金谷出張所	島田市島863番地の1	H6. 4	鉄筋コンクリート造 2階建	2,304.90	1,247.19
	川根南出張所	島田市川根町身成3481番地の1	H11. 9	鉄骨造 2階建	2,077.73	537.50
	川根北出張所	榛原郡川根本町元藤川2番地の4	H9. 9	鉄骨造 2階建	1,193.03	532.99
吉田消防署	吉田消防署本署	榛原郡吉田町住吉1386番地の5	S62. 3	鉄筋コンクリート造一部 鉄骨鉄筋コンクリート造 3階建	5,572.16	1,728.00
牧之原消防署	牧之原消防署本署	牧之原市波津191番地1	H25. 4	鉄筋コンクリート造一部 鉄骨造 2階建	14,628.73	2,374.23
	地頭方出張所	牧之原市新庄340番地2	H28. 4	鉄骨造 2階建	1,422.00	426.45
警防課	格納庫	葵区諫訪8番地の10 (静岡ヘリポート)	H20. 3	鉄骨造 2階建	300.00	734.98
	燃料備蓄庫	葵区諫訪8番地の10 (静岡ヘリポート)	H29. 3	鉄骨造 平屋建	302.00	86.10
曲金消防資機材倉庫		駿河区曲金二丁目3番10号	S49. 6	鉄筋コンクリート造 3階建	403.29	510.18
川合消防資機材倉庫		葵区川合691番地	S58. 9	鉄骨造 平屋建	128.00	71.50

 静岡消防の概況  
 予防警  
 防救急  
 指  
 災・救助統計  
 令  
 静岡市消防団

# 消防局・消防署位置図

静岡消防の概況  
予防  
防警  
防救  
急救  
指令  
令  
火災・救助統計  
静岡市消防団





# 所掌事務

静岡消防の概況  
予防  
防警  
防  
救  
急  
指  
令  
火災・救助統計  
静岡市消防団

## 消防部

### 消防総務課

- (1) 組織及び職務権限に関すること。
- (2) 文書の収受、発送及び保管に関すること。
- (3) 所管に係る情報公開及び個人情報保護に関すること。
- (4) 公印に関すること（局専用市長印の管理を含む。）。
- (5) 儀礼及び交際にに関すること。
- (6) 消防審議会に関すること。
- (7) 消防職員委員会に関すること。
- (8) 消防音楽隊に関すること。
- (9) 職員の任免、服務、給与、研修、福利厚生等に関すること。
- (10) 職員の配置に関すること。
- (11) 表彰に関すること。
- (12) 公務災害補償等に関すること。
- (13) 消防に係る政策の企画及び総合調整に関すること。
- (14) 条例、規則その他例規の制定及び改廃に関すること。
- (15) 広報及び広聴に関すること。
- (16) 消防長会に関すること。
- (17) 局の予算及び決算に関すること。
- (18) 消防事務の受託に関すること。
- (19) 各消防署との総合調整に関すること。
- (20) 局の危機管理に関すること。
- (21) 局の政策法務の推進に関すること。
- (22) 部の庶務に関すること。

### 財産管理課

- (1) 消防施設等（水利施設を除く。以下同じ。）の効率的な資産管理の推進に係る企画及び調整に関すること。
- (2) 財産の取得、管理及び処分に関すること。
- (3) 消防施設等に関すること。
- (4) 物品の購入、修理及び処分に関すること。
- (5) 消防車両及び機器の整備及び管理に関すること。
- (6) 安全運転管理に関すること。
- (7) 所管に係る事務についての各消防署との総合調整に関すること。

### 予防課

- (1) 火災予防に係る施策の企画及び調整に関すること。
- (2) 火災予防に係る指導及び広報に関すること。
- (3) 防火管理者及び防災管理者の指導育成に関すること。

- (4) 防火協力団体の指導育成に関すること。
- (5) 危険物施設等の規制に関すること。
- (6) 危険物施設等の査察（大規模なもの及び特異なものに限る。）及び違反処理に関すること。
- (7) 危険物流出等の事故原因の調査に関すること。
- (8) 危険物取扱者の指導育成に関すること。
- (9) 石油コンビナート等災害防止法（昭和50年法律第84号）に関すること。
- (10) 火災調査等に関すること（大規模なもの及び特異なものに限る。）。
- (11) 火災原因及び火災損害の調査のとりまとめに関すること。
- (12) 火災調査技術の研究及び指導に関すること。
- (13) 火薬類取締法（昭和25年法律第149号）に関すること。
- (14) 高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）に関すること。
- (15) 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号）に関すること。
- (16) 所管に係る事務についての各消防署との総合調整に関すること。

### 査 察 課

- (1) 査察に係る施策の企画及び調整に関すること。
- (2) 査察計画及び技術に関すること。
- (3) 違反消防対象物の処理に関すること。
- (4) 防火対象物点検資格者の指導育成に関すること。
- (5) 建築確認の同意に関すること。
- (6) 消防用設備等に関すること（大規模建築物に限る。）。
- (7) 消防設備士の指導育成に関すること。
- (8) 所管に係る事務についての各消防署との総合調整に関すること。

### 警 防 部

#### 警 防 課

- (1) 警防に係る施策（救急に係る事項を除く。）の企画及び調整に関すること。
- (2) 水火災又は地震等の災害に係る施策に関すること。
- (3) 消防水利及び地理に関すること。
- (4) 広域消防相互応援等に関すること。
- (5) 特殊災害に係る施策に関すること。
- (6) 消防団員の公務災害補償に関すること。
- (7) 静岡県消防協会静岡支部に関すること。
- (8) 消防団に関すること。
- (9) 航空業務計画に関すること。
- (10) 回転翼航空機による消防業務及び航空業務並びに広域応援に関すること。
- (11) 回転翼航空機の運航、整備及び管理に関すること。
- (12) 所管に係る事務についての各消防署との総合調整に関すること。
- (13) 部の庶務に関すること。

#### 安全対策課

- (1) 警防業務（救急を除く。以下同じ。）の安全管理に係る施策の企画及び調整に関すること。

- (2) 警防業務の活動支援並びに監察及び検証に関すること。
- (3) 警防業務に係る職員の能力及び知識の向上並びに育成に関すること。
- (4) 機関員の養成及び技能管理に関すること。
- (5) 救助業務の計画及び調査に関すること。
- (6) 所管に係る事務についての各消防署との総合調整に関すること。

### 救急課

- (1) 救急に係る施策の企画及び調整に関すること。
- (2) 救急業務の計画及び調査に関すること。
- (3) 応急手当の指導及び普及啓発に関すること。
- (4) 民間による患者等搬送事業に係る指導に関すること。
- (5) 救急業務の衛生管理及び安全管理に関すること。
- (6) 所管に係る事務についての各消防署との総合調整に関すること。

### 指令課

- (1) 通信指令に係る施策の企画及び調整に関すること。
- (2) 通信施設等に関すること。
- (3) 消防総合情報システムに関すること。
- (4) 消防通信に関すること。
- (5) 災害発生通報の受付に関すること。
- (6) 出動指令に関すること。
- (7) 火災警報等及び消防情報の収集及び伝達に関すること。
- (8) 所管に係る事務についての各消防署との総合調整に関すること。

### 消防署

#### ○ 管理係

- (1) 文書の收受、発送及び保管に関すること。
- (2) 公印の保管に関すること。
- (3) 署員の福利厚生及び安全衛生に関すること。
- (4) 表彰に関すること。
- (5) 庁舎及び備品の管理に関すること。
- (6) 安全運転管理に関すること。
- (7) 署の庶務に関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、他の係の所管に属しないこと。

#### ○ 予防係

- (1) 火災の予防対策に関すること。
- (2) 消防対象物等の査察に関すること。
- (3) 危険物施設等の査察（大規模なもの及び特異なものを除く。）に関すること。
- (4) 消防用設備等に関すること。
- (5) 防火団体等の指導育成に関すること。
- (6) 煙火の消費に係る許可及び消費場所への立入検査等に関すること。
- (7) 高圧ガスの消費に係る立入検査等に関すること。

- (8) 液化石油ガス設備工事の届出の受付に関すること。
- (9) 液化石油ガス器具等の販売の事業に係る立入検査等に関すること。
- (10) ガス用品の販売の事業に係る立入検査等に関すること。
- (11) 自衛消防組織等の訓練指導に関すること。

○ 職員安全指導係

- (1) 署員の安全管理及び安全指導に関すること。
- (2) 署員の教養に関すること。
- (3) 安全運転管理に関すること。

○ 警備第1係及び警備第2係

- (1) 火災その他災害の調査に関すること。
- (2) 通信施設等の保守及び管理に関すること。
- (3) 消防の車両及び装備品の点検整備に関すること。

○ 警防第1係及び警防第2係

- (1) 水火災等の警防計画に関すること。
- (2) 消防隊の運用及び訓練に関すること。
- (3) 消防水利及び地理に関すること。
- (4) 自主防災組織等の消防訓練指導に関すること。
- (5) 救助に関すること。

○ 救急第1係、救急第2係及び日勤救急係

- (1) 救急に関すること。
- (2) 応急手当の普及啓発に関すること。

分 署

○ 管理・警防第1係、管理・警防第2係

- (1) 分署員の教養、福利厚生及び安全衛生に関すること。
- (2) 庁舎の管理に関すること。
- (3) 分署の庶務に関すること。
- (4) 消防の車両及び装備品の点検整備に関すること。
- (5) 火災等災害活動に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、他の係の所管に属しないこと。

○ 予防係

- (1) 消防対象物等の査察に関する事（消防長の定めるものに限る。）。
- (2) 液化石油ガス器具等の販売の事業に係る立入検査等に関する事。
- (3) ガス用品の販売の事業に係る立入検査等に関する事。
- (4) 火災予防の届出の受付に関する事。
- (5) 自衛消防組織等の訓練指導に関する事。

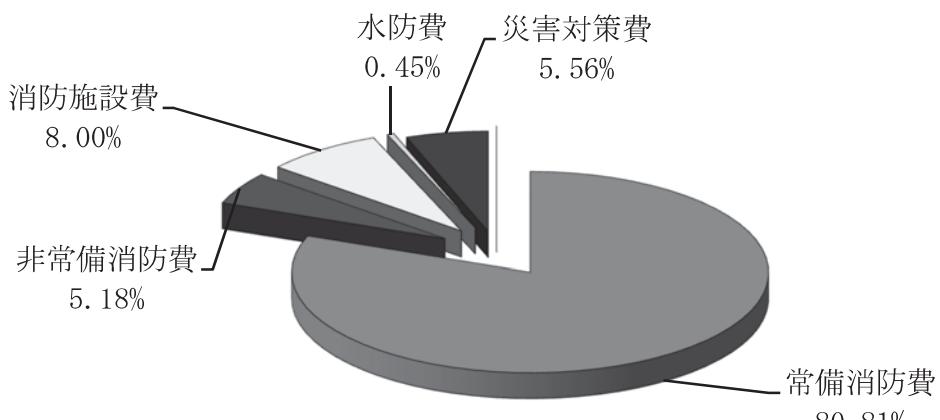
出張所

- (1) 火災等災害活動に関する事。
- (2) 前号に掲げるもののほか、管内の消防に関する事。

## 静岡市予算と消防予算

(年度)	市一般会計予算 (千円)	消防予算 (千円)	割合 (%)	常備消防費 (千円)	非常備消防費 (千円)	消防施設費 (千円)	水防費 (千円)	災害対策費 (千円)	(各年度 4月 1日)緊急地震・津波対策推進基金費 (千円)
令和4年度	337,800,000	10,510,794	3.1	8,493,823	544,091	840,666	47,508	584,706	
令和3年度	329,700,000	10,982,784	3.3	8,417,552	525,565	1,446,303	42,246	551,118	
令和2年度	325,300,000	11,373,708	3.5	8,946,683	554,930	1,133,851	44,277	693,967	

令和4年度消防予算の構成比



## 消防予算と管轄人口、世帯の割合

消防予算 (千円)	管轄人口		世帯	
	人口	1人あたり (円)	世帯数	1世帯あたり (円)
10,510,794	862,493	12,186	382,688	27,465

## 消防職員現況

(令和4年4月1日現在)

消防職員現況	合計	消防監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	再任用時間
消防職員数	1,035 (44)	1	9	14	51	220 (4)	268 (8)	337 (15)		132 (16)	3 (1)	41
消防局長	1	1										
消防次長	1		1									
消防局理事	1										1	
消防局参与												2
消防部	49 (5)		2	3	6	17 (2)	12 (1)	7 (1)			2 (1)	4
消防部長	1		1									
予防担当部長	1		1									
消防総務課	15 (3)			1	3	6 (1)	3 (1)	1			1 (1)	2
財産管理課	11			1	1	3	3	2			1	1
予防課	12 (2)				1	5 (1)	3	3 (1)				1
査察課	9			1	1	3	3	1				
警防部	73 (3)		2	3	9	25	19 (1)	15 (2)				4
警防部長	1		1									
救急担当部長	1		1									
警防課	21			1	4	10	5	1				1
安全対策課	11			1	1	5	2	2				
救急課	7				1	2	2	2				2
指令課	32 (3)			1	3	8	10 (1)	10 (2)				1
葵消防署	122 (4)		1	1	4	22 (1)	30	47			17 (3)	4
葵本署	62 (4)		1	1	4	12 (1)	18	19			7 (3)	4
平和出張所	12					2	2	6			2	
山崎出張所	20					4	4	10			2	
南田町出張所	28					4	6	12			6	
駿河消防署	161 (6)		1	1	4	32	42 (1)	57 (2)			24 (3)	6
駿河本署	66 (4)		1	1	4	14	18 (1)	24 (1)			4 (2)	2
東豊田出張所	25					4	8	8			5	
稻川出張所	20 (2)					4	4	8 (1)			4 (1)	
鎌田出張所	20					4	6	5			5	
用宗出張所	18					4	4	8			2	
大谷出張所	12					2	2	4			4	
千代田消防署	131 (6)			1	5	26	33 (1)	44 (2)			22 (3)	6
千代田本署	64 (4)			1	5	12	17 (1)	21 (1)			8 (2)	4
城東出張所	20					4	4	8			4	
瀬名出張所	12					2	2	5			3	
じずはな出張所	27 (2)					6	6	8 (1)			7 (1)	2
井川出張所	8					2	4	2				
清水消防署	99 (5)		1	1	4	20	24 (2)	36 (1)			13 (2)	8
清水本署	67 (5)		1	1	4	14	18 (2)	24 (1)			5 (2)	8
高部出張所	20					4	4	8			4	
有度出張所	12					2	2	4			4	
港北消防署	106 (5)			1	6	22 (1)	29 (2)	35 (1)			13 (1)	5
港北本署	51 (5)			1	5	11 (1)	14 (2)	16 (1)			4 (1)	1
庵原分署	35				1	7	10	12			5	
興津出張所	12					2	2	4			4	
小島出張所	8					2	3	3				
日本平消防署	53 (2)			1	2	9	14	19 (1)			8 (1)	2
日本平本署	41 (2)			1	2	7	11	14 (1)			6 (1)	2
三保出張所	12					2	3	5			2	
島田消防署	130 (3)		1		5	24	39	39 (2)			22 (1)	
島田本署	58 (3)		1		5	12	17	12 (2)			11 (1)	
六合出張所	12					2	4	4			2	
初倉出張所	12					2	4	4			2	
金谷出張所	20					4	6	7			3	
川根南出張所	12					2	4	5			1	
川根北出張所	16					2	4	7			3	
吉田消防署	59 (3)			1	4	14	14	19 (2)			7 (1)	
吉田本署	59 (3)			1	4	14	14	19 (2)			7 (1)	
牧之原消防署	49 (2)			1	2	9	12	19 (1)			6 (1)	
牧之原本署	41 (2)			1	2	7	10	15 (1)			6 (1)	
地頭方出張所	8					2	2	4				

条例定数 1,039人 実員 1,035人  
※再任用短時間勤務職員は実員に含まない。  
※( )は内数で女性職員の人数を示す。

## 消防職員年齢・階級別現況

(令和4年4月1日現在)

区分			階級										再へ 短 任時 間 用
年 齢	構 成 比 %	総 数	消 防 司 監	消 防 正 監	消 防 监 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	その 他の 職 員	
平均年齢		37.8	59.0	57.4	55.5	53.3	46.5	42.0	31.1		22.5	50.0	61.6
計	100.0	1,035 (44)	1	9	14	51	220 (4)	268 (8)	337 (15)		132 (16)	3 (1)	41
18	0.9	9 (2)									9 (2)		
19	0.5	5 (1)									5 (1)		
20	1.4	15 (2)									15 (2)		
21	1.2	12									12		
22	2.1	22 (1)									22 (1)		
23	2.5	26 (2)									26 (2)		
24	2.2	23 (6)									23 (6)		
25	2.4	25 (2)							16 (1)		9 (1)		
26	2.5	26 (2)							24 (2)		2		
27	3.2	33							28		5		
28	4.1	42 (2)							40 (1)		2 (1)		
29	3.6	37 (3)							35 (3)		2		
30	3.9	40 (1)						3	37 (1)				
31	3.8	39 (2)						4 (1)	35 (1)				
32	3.4	35 (2)						12 (1)	23 (1)				
33	3.4	35 (3)						13	22 (3)				
34	4.0	41 (1)						24 (1)	17				
35	2.0	21							9	12			
36	2.8	29 (3)					1	12 (1)	16 (2)				
37	3.1	32 (1)					7	15 (1)	10				
38	2.4	25					8	14	3				
39	2.3	24					8	13	3				
40	1.8	19 (3)					6 (1)	11 (2)	2				
41	1.4	15					8	6	1				
42	1.9	20					7	13					
43	2.0	21					11	9	1				
44	2.8	29					16	12	1				
45	3.4	35					23	11	1				
46	3.3	34					15	15	3		1		
47	2.3	24					16	6	2				
48	3.1	32 (1)					21	10			1 (1)		
49	2.5	26				4	14	6	2				
50	2.9	30 (2)				5	14 (2)	11					
51	2.0	21				5	9	5	2				
52	1.8	19				7	8	4					
53	2.4	25 (1)			3	7	10	5 (1)					
54	2.0	21 (1)			3	6	5 (1)	6	1				
55	1.2	12		1	2	2	2	5					
56	1.6	17		1		9	3	3			1		
57	1.5	16		2	3	2	3	6					
58	1.2	12		3	2	4	2	1					
59	1.1	11	1	2	1		3	4					
60												13	
61												9	
62												7	
63												7	
64												5	

※ ( ) は内数で女性職員の人数を示す。

## 消防職員勤続年数・階級別現況

(令和4年4月1日現在)

区分			階級										
勤続年数	構成比%	総数	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	再へ短時間用一
平均勤続年数	16.7	34.0	36.3	35.3	32.3	25.1	20.7	9.9			2.5	25.7	34.0
計	100.0	1,035 (44)	1	9	14	51	220 (4)	268 (8)	337 (15)		132 (16)	3 (1)	41
未満	2.6	27 (2)					1				26 (2)		
1	2.4	25 (3)							1		24 (3)		
2	2.9	30 (8)								1	29 (8)		
3	2.0	21 (2)								10 (2)	11		
4	2.9	30 (2)					1			11 (1)	18 (1)		
5	2.7	28 (2)								15	13 (2)		
6	2.6	27 (1)								20 (1)	7		
7	4.3	45 (3)								44 (3)	1		
8	4.0	41 (1)						4		36 (1)	1		
9	5.5	57 (2)						8 (1)		49 (1)			
10	4.6	48 (1)						5		42 (1)	1		
11	3.7	38 (1)						15		22 (1)	1		
12	4.8	50 (3)						23 (1)		27 (2)			
13	3.0	31 (3)					1		15 (2)	15 (1)			
14	3.8	39				1	4	12	22				
15	1.9	20 (2)					4	12 (1)	4 (1)				
16	1.4	15 (1)					2	11 (1)	2				
17	1.8	19					9	7	3				
18	3.2	33 (1)					13	19 (1)	1				
19	1.9	20 (1)					11 (1)	9					
20	1.1	11					6	5					
21	1.5	16					9	6			1		
22	1.2	12					12						
23	1.1	11 (1)					9 (1)	2					
24	2.7	28 (1)					8	18	1		1 (1)		
25	3.2	33					21	10	2				
26	4.3	45				2	21	21	1				
27	1.9	20				3	13	3	1				
28	2.6	27				3	13	7	4				
29	2.2	23				3	11	9				1	
30	2.2	23				2	13	8					
31	2.2	23				5	8	8	2				
32	2.1	22 (3)			2	6	7 (2)	6 (1)			1		
33	0.9	9		1	1	2	2	2	1				
34	1.8	19	1		2	7	5	4				4	
35	2.2	23		2	4	6	7	4					
36	1.1	11		1	1	3	3	2	1			3	
37	1.1	11		3	1	4		3				2	
38	1.4	14		1	2	3	3	5				3	
39	0.1	1		1									
40	0.8	8			1	1	2	4				3	
41	0.1	1					1					3	
42												10	
43												7	
44												3	
45												2	
46													

※ ( ) は内数で女性職員の人数を示す。

# 職員採用試験実施状況

平成17年の政令市移行に伴い、人事委員会の所管となった後の静岡市消防局の職員採用試験実施状況を表したものです。

	区分	申込者数	第1次試験		第2次試験		採用者
			受験者	合格者	受験者	合格者	
平成29年度	大学卒	131 (7)	121 (7)	30 (5)	29 (5)	18 (2)	15 (1)
	短大卒	40 (6)	28 (3)	9 (2)	9 (2)	4	4
	高校卒	93 (4)	83 (3)	21 (1)	18 (1)	14 (1)	12 (1)
	合計	264 (17)	232 (13)	60 (8)	56 (8)	36 (3)	31 (2)
平成30年度	大学卒	123 (9)	101 (8)	27 (4)	26 (4)	13 (2)	11 (2)
	短大卒	24	22	18	7	2	2
	高校卒	81 (7)	66 (6)	21 (2)	18 (2)	11 (2)	10 (2)
	合計	228 (16)	189 (14)	66 (6)	51 (6)	26 (4)	23 (4)
令和元年度	大学卒	121 (8)	105 (8)	28 (6)	27 (6)	18 (6)	12 (5)
	短大卒	38 (4)	31 (3)	9 (1)	8 (1)	5 (1)	4 (1)
	高校卒	72 (9)	64 (9)	22 (4)	22 (4)	15 (2)	14 (2)
	合計	231 (21)	200 (20)	59 (11)	57 (11)	38 (9)	30 (8)
令和2年度	大学卒	102 (4)	92 (4)	26 (2)	26 (2)	17 (2)	15 (2)
	短大卒	24 (1)	19 (1)	8	7	3	2
	高校卒	72 (6)	64 (6)	19 (1)	18 (1)	9 (1)	7 (1)
	合計	198 (11)	175 (11)	53 (3)	51 (3)	29 (3)	24 (3)
令和3年度	大学卒	103 (6)	92 (5)	33 (1)	29	17	15
	短大卒	25 (2)	25 (2)	9	9	2	2
	高校卒	87 (8)	79 (7)	21 (3)	21 (3)	12 (3)	9 (2)
	合計	215 (16)	196 (14)	63 (4)	59 (3)	31 (3)	26 (2)

※( )は内数で女性数を示す。

## 消防車両等現況表

消防局（消防部・警防部・消防署）

（令和4年4月1日現在）

自動車

車種	消防部 警防部	葵 消防署	駿河 消防署	千代田 消防署	清水 消防署	港北 消防署	日本平 消防署	島田 消防署	吉田 消防署	牧之原 消防署	合計
指揮車	1	2	2	1	2	2		2	2		14
水槽付消防ポンプ自動車 (消防ポンプ車含む)		5 (1)	8 (3)	6 (2)	4 (1)	5 (2)	3 (1)	6 (1)	2 (1)	2 (1)	41 (13)
化学消防ポンプ自動車		1	2 (1)	1		2 (1)	1	1	1	1	10 (2)
はしご付消防自動車 (消防ポンプ付含む)		1	2	1	1			1			6
救助工作車		1	2 (1)	1	1	1		1	1	1	9 (1)
特別高度工作車			1								1
特殊災害対応自動車			1								1
大型除染システム搭載車			1								1
重機搬送車					1						1
支援車(IV型)				1							1
拠点機能形成車	1										1
燃料補給車	1										1
大型放水砲搭載ホース延長車						1					1
大容量送水ポンプ車						1					1
大型高所放水車						1					1
大型化学消防ポンプ自動車						1					1
泡原液搬送車						1					1
大型水槽車		1	1	2	1			1	1	1	8
照明電源車				1							1
空気充填車				1							1
資機材搬送車		1	1		1			1	1	2	7
救急自動車		3 (1)	6 (1)	5 (1)	3	4 (1)	2 (1)	6	3 (1)	3 (1)	35 (7)
特殊災害支援車	1										1
特殊災害指揮支援車	1										1
指揮連絡車	7			1	1	1	1	6		3	20
地震体験車	1										1
広報車			1	1							2
連絡車(普通車)	3								2	1	8
連絡車(軽自動車)	3	1		1	1	1	1		1	1	10
合計	19	16 (2)	28 (6)	23 (3)	16 (1)	21 (4)	8 (2)	27 (1)	13 (2)	16 (2)	187 (23)

※()内の数字は、内数で非常用の台数を表す。

その他

種別	消防部 警防部	葵 消防署	駿河 消防署	千代田 消防署	清水 消防署	港北 消防署	日本平 消防署	島田 消防署	吉田 消防署	牧之原 消防署	合計
消防ヘリコプター	1										1
災害対策用二輪車		2	2	4	2	4	2				16
原動機付自転車	1	13	18	13	7	8	4		2		66
災害対応用重機					1						1
小型動力ポンプ(B-2・3)	6	5	6	3	1	1	1	1	2	1	27
小型動力ポンプ(C-1)		4	8	9	2	7	2	12	3		47
救助艇			1		1	1	1	2	1	1	8
水上オートバイ			1							1	2
情報収集活動ドローン	2										2
合計	10	24	36	29	14	21	10	15	8	3	170

# 消防車両積載

静岡消防の概況

予防

警防

救急

指令令

火災・救助統計

静岡市消防団

分類		消防用活動器具																			
資機材名		耐熱	救命索	救助用	安全袋	耐電手袋	緩降	かぎ付	二連	三連	鉄線力	万能	エンジンカッタ	チエ	とび	震災対策					
所属署所名		服	銃	帶	帶	全	耐電長縛	はし	はし	はし	斧	(車積用)	ソ	ソ	ソ	斧	万能	チエ	搬式	工ジン	油圧式
葵	葵消防署	2	2	4	3	2	3				2	4	5	2	2	10	2	2	1	1	1
	南田町出張所	3	1	2	5	2	1	2			2	4	4	2	2	11	2		2	1	3
	平和出張所								1		2	2	2	2	2	8	1	1	1	1	2
	山崎出張所				5						1	1	1	1	1	4	1	1	2	1	1
	小計	5	1	4	14	5	3	6			7	11	12	7	7	33	6	4	6	4	6
駿河	駿河消防署	3	1	4	19	8	2	4			3	5	8	4	4	13	2	2	2	1	2
	稻川出張所										2	2	2	1	1	8	1	1	1	1	1
	東豊田出張所	2			2	5		3			2	1	5	2	2	6	1		2	1	2
	用宗出張所				2	3			1		1	1	1	1	1	4	1	1	2	1	2
	大谷出張所				1				1		2	2	2	2	2	8	1	1	1	1	1
	鎌田出張所	2						1			2	2	3	1	2	8	1		1	1	1
千代田	千代田消防署	7	1	3	14	10	3	3			2	5	8	2	3	14	2	1	2	1	1
	城東出張所				1			1			2	2	4	1	2	8	1	1	1	1	2
	瀬名出張所			1	4			2			2	2	2	1	1	8	1	1	1	1	1
	しづはた出張所			1	2			1	1	1	1	1	1	1	2	8					
	小計	7	1	5	21	10	3	7	1	7	10	15	5	8	38	4	3	4	3	4	
清水	清水消防署		1	4	2	7	2	3			3	5	6	2	2	11	1	2	2		
	高部出張所										1	1	2	1	1	4	1				
	有度出張所							1			1	1	1			4			1		1
	小計		1	4	2	7	2	4			5	7	9	3	3	19	2	3	2	1	
港北	港北消防署	7	1	3	5	2	1	2			3	3	1	3	3	14			1	1	1
	庵原分署	2		2	8	2		1			3	2	2	1	1	6	1	2	1	1	1
	興津出張所							1			1	1	2			4	1		1		1
	小島出張所								1			2				2		1			
	小計	9	1	5	13	4	1	4	1	7	8	5	4	4	26	2	3	3	2	3	
日本平	日本平消防署	2		2	1	4		2			3	4	2	2	2	10				1	
	三保出張所			1				1			1	1	1			4	1		1		1
	小計	2		3	1	4		3			4	5	3	2	2	14	1		1	1	1
合計		30	5	28	75	43	11	34	2	42	54	65	32	36	177	22	15	26	18	24	15

## 資機材等の配置状況

(令和4年4月1日現在)

			測定用			呼吸保護用		照明器具				放水用器具等														
用			可	複	有	空	酸	防	防	投	信	ホ		円盤型	高発泡器	ラインプロ	泡	泡	インパルス	ピックアッ	可搬式	無反動式	プロジェクト	消火水のう	泡薬	
マツト型	携帯用	充電式	燃性ガス	合性ガス	有毒ガス	気素ガス	爆素ガス	防水器	防水器	光	信号器	ス		ストレーナー	・高発泡装	・泡ノズル	消火器	泡ノズル	消火システム	アッパー式泡ノズル	放管式泡ノズル	放管式泡ノズル	管式泡ノズル	ガス	水のう一式	液(ℓ)
マツト型	携帯用	充電式	燃性ガス	合性ガス	有毒ガス	気素ガス	爆素ガス	防水器	防水器	光	信号器	ス		ストレーナー	・高発泡装	・泡ノズル	消火器	泡ノズル	消火システム	アッパー式泡ノズル	放管式泡ノズル	放管式泡ノズル	管式泡ノズル	ガス	水のう一式	液(ℓ)
1	1	1	2	2		13			8	3		34	128		1	1	2			2	1	3		9	630	
1	1	1		2	1	11	4	4	8	2	3	18	75	1	1	1	1						1	6	80	
1	1	1		1		9		3	4	1	2	27	110	1	1	1	2						2	2	4	1,100
1	1	1		1		4			1		1	15	57	1		1							1	1	5	140
4	4	4	2	6	1	37	4	7	20	7	6	94	370	3	3	4	5			2	1	7	3	24	1,950	
1	1	1	3	4	1	20	4	7	15	5	4	27	157	1	1	3	3					5	3	11	660	
1	1	1		1		4		2	4	1	1	21	73	1	1	1	2			1	2	1	4	80		
1	1	1	2	2		9		3	3	2	2	14	73	1		1	5			2	1	1	4	920		
1	1	1		1		4		1	5	1	1	19	37		1	1	1					1	1	4	40	
1	1	1		1		8		2	2	2	2	22	109	2	2	2	2					2	1	8	240	
1	1	1		1		8		4		1	1	22	89	1	2	2	4	1				2	6	1,030		
6	5	6	5	10	1	53	4	19	29	12	11	125	538	6	7	10	17	1		3	13	7	37	2,970		
1	1		3	2	1	25	4	5	14	3	3	24	96		1	1	3			1	4	1	4	820		
1	1	1		1		8		1	2		3	22	93		1	1					1	1	4	140		
1	1	1		1		8		3	2	2	2	25	93	2	3	2	2				2	6	240			
			1	1		5		1	1	1	1	43	127		1	1	2			3	1	6	100			
3	3	2	4	5	1	46	4	10	19	6	9	114	409	2	5	5	8			1	10	3	20	1,300		
1			2	2		21	4	1	3	4	3	21	114	1	2	2	1	1		1	3	2	4	320		
1		1		1		4		2	2	1	1	27	49	1	1	1	1			1	1			60		
1		1		1		4		1	2	1	1	16	57								1				60	
3	2	2	4			29	4	4	7	6	5	64	220	2	3	3	1	1		1	5	3	4	440		
1			1	2		23	4	3	2	3	2	29	145	1	1	2	7			3	2			7,030		
1			2	2		17		3	3	3	3	63	137	1		2	1		3	1	1	1	8	1,270		
1				1		4		1	2	1	1	15	50	1	1	1	1			1	1	5	60			
			1			4		2	1		11	18							2		3	60				
3	1	3	5			48	4	4	9	8	6	118	350	3	2	5	9		3	1	7	4	16	8,420		
1	1		2			15		2	5	2	2	48	138		2	2	5		2	3	1	8	1,100			
1			1			4		1	2	1	1	21	62							1						
2	1		3			19		3	7	3	3	69	200		2	2	5		2	4	1	8	1,100			
21	13	15	16	33	3	232	20	47	91	42	40	584	2,087	16	22	29	45	1	1	7	7	46	21	109	16,180	

# 消防車両積載資機

静岡消防の概況

予防

警

防

救

急

指  
令

火災・救助統計

静岡市消防団

分類		消防用活動器具																					
		耐熱服	救命索	救助用射撃	安全帶	耐電縛	緩全	耐電長靴	緩降器	か付はし	二連はし	三線カッタ	鉄力斧	万能ソ	エンジンタ	チソ	エクソ	チソ	可搬ソ	エンジンソ	災策ソ	対策ソ	
資機材名		耐熱服	救命索	救助用射撃	安全帶	耐電縛	緩全	耐電長靴	緩降器	か付はし	二連はし	三線カッタ	鉄力斧	万能ソ	エンジンタ	チソ	エクソ	チソ	可搬ソ	エンジンソ	災策ソ	対策ソ	
所属署所名		耐熱服	救命索	救助用射撃	安全帶	耐電縛	緩全	耐電長靴	緩降器	か付はし	二連はし	三線カッタ	鉄力斧	万能ソ	エンジンタ	チソ	エクソ	チソ	可搬ソ	エンジンソ	災策ソ	対策ソ	
島田	島田消防署	2	1	2	7	9	1	5	1	3	3	3	2	2	2	11			8	2	3		1
	六合出張所				2			1		1	3	2	1	1	4			1	3	2	3		1
	初倉出張所				2	2				1	1	1			2			2	1	1	1		1
	金谷出張所			1	6	2				2	2	1	1		4			5	1	1	1		1
	川根南出張所	2		1	5	3	1	1		1	2	3	1	1	4	1		2	1	1			1
	川根北出張所	2	1	1		2	1	1		2	3	2	1		4			3	3		1		
	小計	6	2	5	22	18	3	8	1	10	14	12	6	4	29	1	1	23	7	7	5	1	5
吉田	吉田消防署		1	6	10	2	1	5		3	8	20	4	2	14			4	2	1	1		1
	小計		1	6	10	2	1	5		3	8	20	4	2	14			4	2	1	1		1
牧之原	牧之原消防署	4	1	10	20	5	1	4	1	3	16	4	2	2	8	2	9	3	2	1			1
	地頭方出張所							1		1		2			2								
	小計	4	1	10	20	5	1	5	1	4	16	6	2	2	10	2	9	3	2	1			1
合計			10	4	21	52	25	5	18	2	17	38	38	12	8	53	3	14	28	10	8	6	1
																							4

## 材等の配置状況

(令和4年4月1日現在)

測定用			呼吸保護用		照明器具				放水用器具等												
可燃性ガス検知器	複合型ガス検知器	有毒ガス測定器	空氣吸式	酸素吸式	防爆ラーマ	防水ラーマ	投光器	信号付投光器	ホース	円盤型ストレーナー	高発泡器・高発泡装	ラインプロポーションナーラー	泡消火装置	泡消火装置	インパルス消火システム一式	ピックアッパー	可搬式放水銃	無反動管	プロジエクタ	消火栓	泡薬液(ℓ)
ガス	ガス	ガス	呼吸引	呼吸引	一光	一光	一光	投光器	ス	50mm	65mm	ノズル	ユニツ	二ツ	泡ノズル	アツプ式	放水銃	ガソリン	水のう	ガソリン式	
器	器	器	器	器	トト式	トト式	器														
2	19	4	4	3	4	33	117	1	2	1	3	1	1	10	2	27	460				
1	4	1	2	1	31	47	1								2	4					
1	4	1	2	3	1	24	45				1	1			2	5	100				
1	4	1	1	1	33	50				1	1			1	4	6	140				
1	4	1	1	1	24	45	1							1	3	9	180				
1	4	1	1	1	33	43	1	1	1					1	4	1	2	180			
7	39	4	9	6	9	8	178	347	4	3	4	5		4	1	25	3	53	1,060		
1 3	24	4	10	13	6	58	150	1	1	1	5			1	2				590		
1 3	24	4	10	13	6	58	150	1	1	1	5			1	2				590		
3 1	31	5	5	5	3	2	76	113	1	1	1	4		1	2	4	600				
1	5	2	1	43	50					1				1	1			90			
4 1	36	5	7	5	4	2	119	163	1	1	2	4		2	3	4	690				
1 14	1	99	13	26	24	13	16	355	660	6	5	7	14	4	4	30	3	57	2,340		

## 救助器具(省令指)

分類	一般救助用器具													重量物排除用				
	か ぎ 付 は し ご	三 連 は し ご	金 屬 製 折 り た た み は し ご	ワ イ ヤ ー ト は し ご	空 氣 式 救 助 マ ツ ト	救 命 索 發 射 銃	サ バ イ パ ー ス リ ン グ	救 助 用 繩 帶	舟 型 担 架	口   ブ	カ ラ ビ	滑 車	チ エ ー ン ブ ロ ッ ク	救 助 用 支 柱 器 具	マ ン ホ ー ル 救 助 器 具	油 圧 ジ ヤ ツ キ	油 圧 ス プ レ ツ ダ ー	可 搬 式 ウ イ ン チ
救助器具名																		
隊名等																		
駿河特別高度救助隊	1	1			1	1	1	1	2	1	15	40	20	2	1	1	1	1
清水高度救助隊	1	1			1	1	1	1	2	1	10	20	5		1	1	1	1
葵特別救助隊	1	1			1	1	1	1	2	1	10	22	5		1		1	1
千代田特別救助隊	1	1			1	1	1	1	3	1	15	35	7	2		1	1	3
港北特別救助隊	1	1			1	1	1	1	3	1	18	41	7		1	1		1
庵原救助隊	1	1			1				1	3	1	10	20	5			1	1
東豊田救助工作車 (非常用)	1	1			1				1	4	1		5	2		1	1	1
島田特別救助隊	1	1				1	1	1	1	1	19	26	3	6	1	1		3
吉田特別救助隊	3	2			1	1	1	3	8	1	15	20	9	4	1	1	1	2
牧之原特別救助隊	3	2			1	1	1	1	7	1	27	36	10	1	1	3	2	4
財産管理課																		
合計	14	12			9	8	8	12	35	10	139	265	73	15	6	8	12	6
																		18

分類	呼吸保護用器具												隊員保護用器具						
	簡易呼吸器	防塵マスク	防塵メガネ	送排風機	革手袋	安全帶	耐電手袋	耐電衣	耐電靴	耐毒防護服	化學防護服	耐熱警報器	携帯警報器	放射線保護服	個人警報器	潜水分衣	救命胴衣		
救助器具名																			
隊名等																			
駿河特別高度救助隊	3	5	2	1	5	5	5	2	2	2	14	3	5	8	8	10	10		
清水高度救助隊	3	5	2	1	5	1	6	5	3	3	4	2	5	2	2	5	10		
葵特別救助隊		5	5	1		5	2	2	2		8	3	5	5	3	5	8		
千代田特別救助隊		5	5	1		4	5	2	2	2		4	3	5	5		10		
港北特別救助隊		5		1		5	5	2	2	2		5		5	2		11		
庵原救助隊			5	1	5	5	5	2	2	2		2	5		8	10			
東豊田救助工作車 (非常用)				1		2							5						
島田特別救助隊	2	14		1	14	3	18	2		12		5		14	2		14		
吉田特別救助隊		9	9	1		3	5	3	3	3		7	2	5	2	2	20		
牧之原特別救助隊		12	12	2	12	12	5	5	5	5	25	5	2	5	2	5	17		
財産管理課															123				
合計	8	60	40	11	41	45	56	25	21	33	30	52	17	59	28	143	75	95	

## 定 物 品) 配 置 現 況

(令和4年4月1日現在)

器 具		切 断 用 器 具							破壊用器具							測 定 用 器 具			呼 吸 保 護 用 器 具					
ワ イ ヤ ー ロ ー ブ	ヘ マ ク ト 一 型 空 気 式 ジ ヤ ツ キ	大 型 油 压 空 气 式 ジ ヤ ツ キ	大 型 油 压 切 断 机	油 压 切 断 机	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	ガ ス 溶 断 器	カ ッ タ ー エ ッ ジ チ エ ー ン ソ ー	鉄 線 力 ツ タ ー	空 氣 力 ツ タ ー	万 能 鋸	ハ ン マ ー ド リ ル	削 岩 机	ハ ン マ ー ド リ ル	携 帶 用 コ ン クリ ー ト 破 壊 器 具	可 燃 性 ガ ス 檢 知 器	複 合 型 ガ ス 檢 知 器	有 毒 ガ ス 測 定 器	放 射 線 測 定 器	空 氣 呼 吸 吸 器	空 氣 呼 吸 吸 器	酸 素 呼 吸 吸 器	酸 素 呼 吸 吸 器		
15	1	1	1	1	1	1	1	3	1	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	15	4	4	
6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	2	2	1	1	1	1	1	1	5	12	4	4	
11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	22	4	6	
10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	4	1	1	1	1	1	1	1	1	5	15	4	4	
10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	5	18	4	4	
10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	19			
2	1	1	1		1	1	1			1	2	1				1	1	1						
8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2		1	1	1	5	11	4	4
12	1	1	1	1	1			1	2	1	4	1	2	1	1		1		1	5	11	4	4	
18	2	1	1	1	2	1	1	5	1	4	1	2	1	2		1	1		1	5	15	5	5	
102	11	10	10	9	11	8	9	16	12	29	10	12	10	12	2	10	4	4	45	138	33	35		

救 助 用 器 具							山 岳 用			その他の救助用器具					高 度 救 助 隊 用 資 機 材										
水 中 用 投 光 器	救 命 浮 浮 環	浮 浮 標	フ ロ ト 担 架	救 命 ボ ボ ー ト	船 外 機	水 中 ス ク ー タ ー	水 中 時 計	水 中 担 架	バ ス ケ ッ ト 型 担 架	投 光 器	携 帯 拡 声 器	救 急 処 置 用 セ ッ ト	緩 慢 用 セ ッ ト	ロ ーブ 登 降 器	画 像 探 索 装 置	地 中 音 響 探 索 裝 置	熱 画 像 直 視 裝 置	夜 間 用 暗 視 裝 置	地 震 警 報 裝 置	電 磁 波 探 查 裝 置	二 酸 化 炭 素 探 查 裝 置	水 中 探 査 裝 置			
5	10	4		1	1			5		1	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
5	3	1		1	1					1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1					
5	7	1		1				4		1	2	1	1	1	2	1	1	1							
7	8			1						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
										1	1	2	1	1											
1	1			1	1					1	1	2	1												
										1	1														
	3			2	1					2	1	2	1	1		2	1	1	1						
13	3		1	1	1					1	1	2	2	1		1	1	1	1						
6	1	5	1	2	1			12		1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
41	36	12	2	10	6			21		9	10	17	10	8	8	9	7	8	5	3	1	1	1	1	

## 消防相互応援協定等の状況

### 1 地方公共団体等との協定

	協定名	締結年月日
1	静岡県消防相互応援協定	昭和62年3月2日 平成29年3月10日改正
2	東名高速道路内の富士・清水インターチェンジ間における消防相互応援に関する協定書	平成20年11月1日
3	新東名高速道路における消防相互応援協定書（新富士インターチェンジから新清水インターチェンジまでの区間）	平成24年4月14日
4	静岡市・志太広域事務組合の消防管轄隣接区域における相互応援に関する協定書	平成28年4月1日
5	静岡市・浜松市の消防管轄隣接区域における相互応援に関する協定書	平成28年4月1日
6	静岡市・掛川市の消防管轄隣接区域における相互応援に関する協定書	平成28年4月1日
7	静岡市・袋井市森町広域行政組合の消防管轄隣接区域における相互応援に関する協定書	平成28年4月1日
8	静岡市・菊川市の消防管轄隣接区域における相互応援に関する協定書	平成28年4月1日
9	静岡市・御前崎市の消防管轄隣接区域における相互応援に関する協定書	平成28年4月1日
10	東名高速道路内の静岡・焼津インターチェンジ間における消防相互応援に関する協定書	平成28年4月1日
11	東名高速道路内の焼津・吉田インターチェンジ間における消防相互応援に関する協定書	平成28年4月1日
12	東名高速道路内の相良牧之原・菊川インターチェンジ間における消防相互応援に関する協定書	平成28年4月1日
13	新東名高速道路内の新静岡・藤枝岡部インターチェンジ間における消防相互応援に関する協定書	平成28年4月1日
14	新東名高速道路内の藤枝岡部・島田金谷インターチェンジ間における消防相互応援に関する協定書	平成28年4月1日
15	新東名高速道路内の島田金谷・森掛川インターチェンジ間における消防相互応援協定書	平成28年4月1日
16	富士市と静岡市における消防相互応援に関する協定書	平成29年3月22日
17	富士宮市と静岡市における消防相互応援に関する協定書	平成29年3月22日
18	静岡県内航空消防相互応援協定書	平成29年3月31日
19	静岡市・峠南広域行政組合の消防管轄隣接区域における相互応援に関する協定書	平成31年3月10日
20	静岡空港における消火救難活動に関する協定書	平成31年3月22日
21	水上オートバイ等の物品の管理及び使用に関する協定書	令和4年4月1日

## 2 警察その他の機関との協定

	協定名	協定機関	締結年月日
1	災害救助に関する共助協定	静岡県公安委員会	昭和31年6月25日
2	消防業務における清水海上保安部等との協定書	清水海上保安部、御前崎海上保安署	平成28年4月1日
3	ガス漏れ事故等防止対策に関する協定書	静岡中央警察署、清水警察署、静岡南警察署、島田警察署、牧之原警察署、静岡ガス株式会社導管ネットワーク事業部静岡導管ネットワークセンター、島田ガス株式会社、一般社団法人静岡県LPGガス協会中部支部、静岡県液化石油ガス地域防災協議会、静岡ガスエネルギー株式会社、鈴与商事株式会社、株式会社ザ・トーカイ、中部電力株式会社静岡営業所、中部電力株式会社清水営業所、中部電力株式会社島田営業所	平成28年4月1日
4	東名高速道路日本坂トンネルにおける無線通信補助設備等の使用に関する協定	中日本高速道路株式会社東京支社、志太広域事務組合志太消防本部	平成28年6月1日
5	新東名高速道路富士川トンネルにおける無線通信設備等の使用に関する協定	中日本高速道路株式会社東京支社、富士市消防本部	平成28年6月1日
6	新東名高速道路伊佐布トンネルにおける無線通信設備等の使用に関する協定	中日本高速道路株式会社東京支社	平成28年6月1日
7	新東名高速道路岡部トンネルにおける無線通信設備等の使用に関する協定	中日本高速道路株式会社東京支社、志太広域事務組合志太消防本部	平成28年6月1日
8	新東名高速道路大草トンネル群における無線通信設備等の使用に関する協定	中日本高速道路株式会社東京支社、志太広域事務組合志太消防本部	平成28年6月1日
9	新東名高速道路粟ヶ岳トンネルにおける無線通信設備等の使用に関する協定	中日本高速道路株式会社東京支社、袋井市森町広域行政組合袋井消防本部	平成28年6月1日
10	災害時における消防用水の確保に関する協定書	静岡県中部生コンクリート協同組合	平成30年3月19日
11	中部横断自動車道 両河内トンネル他7トンネルにおける無線通信設備等の使用に関する協定	中日本高速道路株式会社	平成31年3月10日

## 一般協力者表彰

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
消火活動協力	10人(3件)	20人(4件)	2人(1件)	17人(7件)	1人(1件)
救急活動協力	18人(4件)	38人(10件)	7人(4件)	2人(1件)	6人(2件)
救助活動協力	9人(3件)	19人(5件)	6人(2件)	11人(3件)	
その他	3人(1件)	3人(3件)	1人(1件)		2人(0件)
計	40人(11件)	80人(22件)	16人(8件)	30人(11件)	9人(3件)

※( )は災害件数を示す

## 消防関係表彰

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
消防庁長官表彰	12人	8人	13人	12人	11人
全国優良消防職員表彰	1人	1人	1人	3人	3人
関東地区支部優良消防職員表彰	2人	2人	2人	3人	3人
全国消防長会永年勤続功労表彰	23人	11人	23人	22人	25人
消防職員表彰	85人	70人	50人	69人	39人
計	123人	92人	89人	109人	81人

## 公務災害等発生状況

年 度 别	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
火災等	7件	6件	6件	11件	12件
訓練	4件	5件	5件	1件	3件
その他	5件	6件	7件	4件	4件
計	16件	17件	18件	16件	19件

※認定日を基準として計上しています。

# 職員派遣研修状況（外部の研修機関等へ派遣したもの）

(令和3年度)

区分	研修名	人数	小計	区分	研修名	人数	小計	
消防大学校	幹部科	2	11	救急関係	救急救命東京研修所救急救命士養成課程派遣	3	193	
	上級幹部科	1			救急救命九州研修所救急救命士養成課程派遣	2		
	救急科	1			救急救命士再教育病院実習	83		
	危険物科	1			救急救命士就業前研修	9		
	新任教官科	2			気管挿管病院実習	5		
	女性活躍推進コース	2			ビデオ喉頭鏡による気管挿管病院実習	9		
	指揮隊長コース	1			全国救急隊員シンポジウム（web開催）	11		
県消防学校	高度救助・特別高度救助コース	1			日本救急医学会中部地方会（web開催）	12		
	初任科	23	136		日本救急医学会関東地方会（web開催）	8	49	
	上級幹部科	2			静岡県西部ドクターへリ事後検証会（web開催）	42		
	中級幹部科	3			静岡県東部ドクターへリ事後検証会（web開催）	4		
	初級幹部科	3			災害医療コーディネート研修会	1		
	予防査察・危険物科	9			特別管理産業廃棄物管理責任者講習	4		
	火災調査科	9	予防関係	屋外タンク実務担当者講習（web開催）	2			
	救急科	30		高压ガス保安法令セミナー（web開催）	1			
	救助科	7		高压ガス保安法研修（web開催）	1			
	警防科	9		水素保安セミナー（web開催）	1			
	水難救助科	5		火薬類取締法研修（web開催）	1			
	処置拡大追加講習	29		行政機関向け高压ガス保安法令等勉強会（web開催）	1			
総務関係	女性消防吏員講習	2		高压ガス製造事業者保安講習会	2			
	指令センター員講習	1		予防技術検定	7			
	実践的大規模災害対応講習	2		E N E O S（株）根岸製油所での放水訓練見学会	2			
	潜水土試験対策講習	2		高压ガス保安教育基礎講習（web開催）	10			
	第一種衛生管理者試験受験準備講習会	2		液化石油ガス法の権限移譲に係る講習会（web開催）	1			
警防関係	ハラスマント等相談窓口相談員向け研修会	1		3	LPガス製造事業所向け保安管理研修会（web開催）	1		
	全国消防救助シンポジウム	6		52		LPガス製造事業所向け保安実務研修会（web開催）		1
	国際緊急援助隊指導員会議（web開催）	1				管内産業保安担当者会議（web開催）		3
	令和3年度国際救助隊員セミナー（web開催）	1				LPガスバルク供給のためのセミナー（web開催）		1
	J U I D A 操縦技能資格取得講習	2				「保安検査のポイントと事例紹介」セミナー（web開催）		1
	小型移動式クレーン運転技能講習	6				脱炭素・省エネセミナー		2
	玉掛け技能講習	6				危険物施設総合研修訓練		2
	第一級陸上特殊無線技士養成課程	2				ハイドロサブシステム（自走式車両）見学会		2
	第二級陸上特殊無線技士養成課程	2				危険物事故事例セミナー（web開催）		1
	特殊小型船舶操縦士免許取得講習	4				危険物基礎研修（web開催）		5
	航空特殊無線技士養成課程	1				企業防災対策指導研修		1
	東京消防庁短期受託研修	2	合　　計		444			
	オフロードバイク操縦訓練	5						
	国際消防救助隊連携訓練	3						
	国際緊急援助隊救助チーム総合訓練	1						
	国民保護C R テロ初動セミナー	1						
	原子力災害対策要員研修	1						
	原子力防災基礎研修	8						

## 消防音楽隊



静岡市消防音楽隊は、昭和63年4月1日、市民の皆様に対する防火・防災意識の普及啓発を目的として、隊長以下40名で発足しました。その後、平成15年の静岡・清水の合併を経て、新たな静岡市消防音楽隊となり現在に至っています。

これからも消防業務の遂行とともに、日々、演奏技術の向上に努め、「市民と消防」の架け橋として、「安全・安心に暮らせるまち」の実現のために活動を行っていきます。

### 1 出演実績一覧

(令和3年度)

	出演内容
4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	

※新型コロナウイルス感染予防のため、出演していません。

## 2 活動状況

(令和3年度)

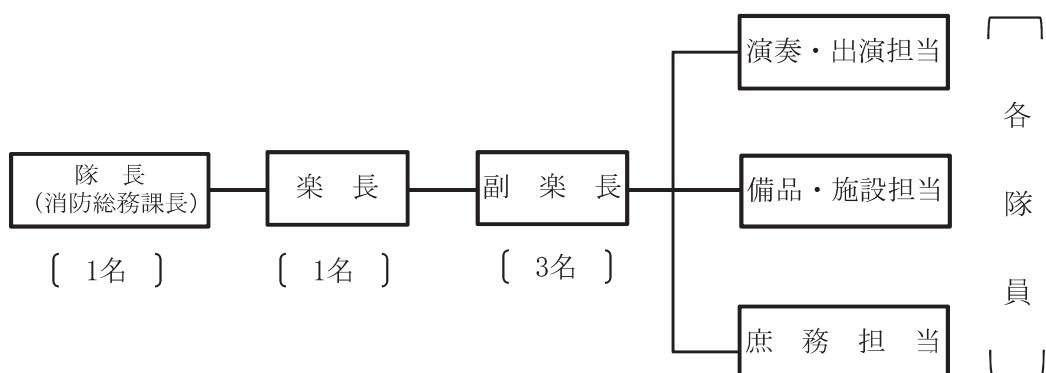
	訓練回数		出演回数	出演の内訳		
	合奏	マーチング		消防関係	市関係	その他
合計	21					
4月						
5月						
6月						
7月	4					
8月	1					
9月						
10月	4					
11月	5					
12月	3					
1月	2					
2月						
3月	2					

## 3 編成

(令和4年4月1日現在)

樂器 勤務体制	総数	フルート	クラリネット	アルトサックス	テナーサックス	バリトンサックス	トランペット	ホルン	トロンボーン	ユーフォニアム	チューバ	パーカッション	その他
当直勤務	32	2	6	1	1	1	6	3	4	2	2	4	
毎日勤務	6	1		2		1		1					1
総数	38	3	6	3	1	2	6	4	4	2	2	4	1

## 4 構成



静岡消防の概況
予防
警防
救助
指令
火災・救助統計
静岡市消防団